

堺市西区基本計画「みらいキャンバス」～ともに描く 西区の未来～【概要版】(案)

第1章 堺市西区基本計画 みらいキャンバスについて

【策定趣旨】

人口減少が進む中、医療や社会保障サービスを支える人材の不足や費用の増大、行政職員の確保、地域活動の担い手不足が懸念される。区民の価値観やニーズの多様化、抱える課題の複雑化・多様化に対応し、持続的に発展する地域社会を実現するためには、地域資源を活かし、多様な主体が協力し合い新たな価値を創出することが求められる。このため、西区の現在地を把握し、課題や目標を区民と共有しながら区政運営を進める。

堺市西区基本計画を策定

計画期間：令和8（2026）年度～令和12（2030）年度

第2章 西区の現在地

【人口】134,876人 【世帯数】65,412世帯（R6年12月末）
10年間で自然減（↓）+社会増（↑）=全体としては減少（↓）
減少率 西区2.6%（市全体4.0%）
年少人口比率 西区12.2%（市全体11.6%）
生産年齢人口比率 西区61.3%（市全体60.1%）
高齢人口比率 西区26.6%（市全体28.3%）

■はまでらエリア 【人口】38,851人
(浜寺・浜寺東・浜寺石津・浜寺昭和小学校区)

・西部は大阪湾に面し、北部には石津川が流れる

主な地域資源

浜寺公園駅旧駅舎（写真）、

諏訪ノ森駅旧駅舎、浜寺公園、

羽衣国際大学 ほか



・津波浸水想定区域、高潮浸水想定区域がある

■おおとり・ふくいづみエリア 【人口】57,257人
(鳳・鳳南・福泉・福泉上・福泉東小学校区)

・乗車人員約18,000人/日の鳳駅がある

主な地域資源

大鳥大社（写真）、日部神社、

西区役所・西図書館・西堺警察署等

の公的施設、高校（4校）鳳公園

笠池公園 ほか



■つくのエリア 【人口】38,768人
(津久野・向丘・平岡・家原寺・上野芝小学校区)

・人口総数・年少人口の減少数が最も小さいエリア

主な地域資源

履中天皇陵古墳（写真）、家原寺、

家原大池体育館、市立総合医療センター、市の伝統産業である注染・和晒工場 ほか



第3章 西区の将来像と基本方針

めざす将来像の実現に向け、2つの基本姿勢を掲げ、4つの基本方針に基づき区政を推進する。

■めざす将来像

ひとの想いがつながり 地域の宝が輝く 笑顔あふれる 西区
～持続的に発展する 住みたい 住み続けたい 西区～

■2つの基本姿勢

プラットフォーム・ビルダー*

～つなぐ力を高め 地域の課題解決を進める～

スマート区役所

～デジタル社会と調和した住民サービスの質の向上～

*地域のために主体的に活動する人や団体どうしを結びつけ、相互に協力し合える環境をつくる役割

■4つの基本方針

全ての人の生活に不可欠な4つの要素を基本方針として定め、各方針に重点施策を設定し取組を進める。

重点施策

1 健康習慣の定着



■1 世代に応じた健康支援

■2 健康行動の促進

理想

いきいき
生涯にわたって
健康に暮らせる

2 子育て環境の充実



■1 地域でつながる子育てのWA！の充実

■2 こどもが「主役」になれる西区

すくすく
安心して生み育てられ
地域の中で成長できる

3 安全・安心の確保



■1 地域防災力・減災力の向上

■2 犯罪・交通事故のないセーフシティの実現

■3 相談支援ネットワークの充実

にこにこ
地域でつながり安全に
安心して暮らせる

4 地域魅力の共有



■1 西区の魅力の再発見

■2 西区ファンの拡大と魅力の浸透

わくわく
住む人と訪れる人に
愛着が生まれる

第4章 計画の推進体制

区役所と区民等が協働して、本計画を着実かつ効果的に推進する。

実効性を高めるため、施策や事業の成果等を検証・評価し、区政策会議の意見を踏まえながら改善する。